

移転記念オープニング講座

5月

5/11
(月)

18:30
開場
19:00
開演
夜開催

漢法・赤ひげ堂
院長 竹内信幸先生



執着を捨てると、病気は治る

～病気は自分自身のことに気づくことのできる
最大のチャンス～

長年、がん・難病と向き合ってきたセルフケア法を伝授します。心のあり方を変えることによって多くの症状は改善に向います。
赤ひげ堂には「気づき」によってがんや難病を克服した患者さんのたくさんの声が寄せられています。39年間の歴史を持つ漢法・赤ひげ堂による治療実演、治療方法の紹介を含みます。

竹内信幸(たけうちのぶゆき)

気功・鍼灸・指圧マッサージ師、中国・吉林大学客員教授

1978年に開院後、東京の代々木に「漢法・赤ひげ堂」を開く。

広告をしないにもかかわらず、口コミが広がり、予約のとれない状態に。心のケアを始め、開設当時より通い続ける患者さんも。芸能人や著名人、スポーツ選手がお忍びで通っている。国内外より竹内氏に教えを請いにやってきて、世界中に500人以上の弟子がいる。

5/21
(木)

18:30
開場
19:00
開演
夜開催

池川クリニック
院長 池川明先生



子どもは親を選んで生まれてくる

～出産・子育てに関わるすべての皆さんへ～

子供たちの胎内記憶の証言を通して、現在の出産方法や子育てへの警告を発しながら、いのちの神秘さ、素晴らしさ、これからのお胎教と楽しいお産、楽しい子育てのあり方をお話します。

池川明(いけがわあきら)

1954年東京都生まれ。帝京大学医学部大学院卒。医学博士。

上尾中央総合病院産婦人科部長を経て、1989年横浜市に産婦人科の池川クリニックを開設。年間約1000件の出産を扱い現在に至る。2001年9月、全国の保険医で構成する保団連医療研究集会で『胎内記憶』について発表し、それが新聞で紹介され話題となる。現在、お産を通して、豊かな人生を送ることができるようになることを目標している。●書籍「子どもは親を選んで生まれてくる」「子どもはあなたに大切なことを伝えるために生まれてきた」

6月

6/7
(日)

13:00
開場
13:30
開演

アルケル治療院
院長 新津幸弥先生



“正しい姿勢” “骨盤の歪みを直す” 実践！ 歩き方講座

外で歩ける準備要
(動きやすい服装と靴)

これまで35年間で延べ30万人の治療を行ってきた新津先生が行き着いたのは歩くこと自体が治療となる健康法。姿勢の悪さが血液循环を悪くしますが、正しい姿勢と正しい歩き方によって骨格筋ポンプを活性化し、代謝を高め、自然治癒力を高めることができます。巷の「ウォーキング」ではございません。理論だけではなく実技を交えて「姿勢・歩き方」について学びます。

※晴れていれば近くの公園で実践を行います。この講座に限り1時間延長します。

新津幸弥(にいづゆきや)

1947年 長野県生まれ 生体バランス機能開発研究所所長 新日本カイロプラクティック会東京理事 針灸師 日本構造医学会会員 江戸川区で35年間カイロプラクティック院を開業し、運動療法や歩行指導を行い、本来人間が持ち備えている自然治癒力を最大限に引き出すための治療を行っている。モットーは「体のメンテナンスは正しい歩き方から」

6/13
(土)

13:00
開場
13:30
開演
演奏会

アルケミー・クリスタルボウル奏者
牧野持侑氏



一瞬で心と体を癒す 「クリスタルボウルの響き」

振動性音響ヒーラーにしてアルケミー・クリスタルボウル演奏者である牧野持侑氏によるクリスタルボウルヒーリングを体験してみませんか？ 人間の可聴領域2万ヘルツを遙かに超える5万ヘルツ以上の音の響きを奏でるクリスタルボウルを全身で浴びてみましょう！ アルケミー・クリスタルボウルが私たちに与えてくる恩恵は「ヒーリング」と「浄化」。心身のメンテナンスにお勧めです。

牧野持侑(まきのじゅん)

アルケミー・クリスタルボウル奏者 2003年以来、アルケミー・クリスタルボウルを使った「倍音浴」サウンドヒーリング・コンサートを各地で行う。他のアーティストとの共演、ヨガや瞑想とのコラボなどの活動に加え、アルケミー・ボウルをメインにした振動性音響によるワークショップを提供。2009年、熱海市にクリスタルボウルのショールームを開設。CD/DVDに「倍音浴」「睡眠浴」「時空浴」「レクイエム」「雷雨のあとに」など。●書籍「一瞬で心と体を癒すクリスタルボウルの響き CDブック」など。

7月

7/5
(日)

13:00
開場
13:30
開演

斎藤ファミリーデンタル
院長 斎藤道雄先生



口腔内ケアから考える健康術

～口腔外科医から歯のことを学ぶ一日～

口腔ケアなくして健康長寿はない。／お口の中が健康な人は若々しい／感染予防対策／歯周病と脳梗塞の相関関係／口の中の善玉菌を増やす必要性／嚥下症、口腔内疾患、顎関節症、舌の痛み、噛み合せ等について／口腔乾燥症は歯茎と歯の間の虫歯を誘因。

斎藤道雄(さいとうみちお)

医学博士・斎藤ファミリーデンタル院長 1949年岩手県生まれ。東京医科歯科大学第二口腔外科助手、柏厚生総合病院歯科・口腔外科部長、副院長を経て、現在、斎藤ファミリーデンタル院長。Viadrinaドイツ州立大学非常勤講師。予防医学・代替医療振興協会学術理事、日本催眠学会理事日本口腔サブリメント研究会会長、日本催眠応用医学会理事長・催眠臨床家、日本歯科東洋医学会認定医・学術理事 ●書籍「腸が死んだら人は死ぬ」 ●取材協力「腸から始める老化対策」監修、「100歳まで元気の秘訣は『口腔の健康』にあった！」

当日以下の健康
チェックが
それぞれ300円
ほどでできます
・口臭検査
・ストレス検査
・唾液の分泌検査

7/11
(土)

13:00
開場
13:30
開演

薬を売らない薬剤師
大谷憲先生



睡眠と薬と脳の関係

～なぜ薬を飲んでも病気が治らないのか～

★薬の副作用とは・薬を飲むと病気は治りにくく、新たな病気を発症させます。できるだけ薬に頼らない健康法を身につけて欲しい。★睡眠障害と薬害の関係★病気の原因は過度なストレス=働き過ぎ+悩み過ぎ十薬の飲み過ぎ★なぜ薬を飲んでも病気が治らないのか★日本では古くから、健康は食事・運動・睡眠と言いますが、海外では睡眠が1番目に来ます。睡眠が全ての基本。★なぜ眠るのかという問い合わせに一言で答えるとしたら「脳のために眠る」。能力開発との関係とは。

大谷憲(おおたののりお)

日本睡眠医学協会理事長・薬剤師・アルファースリーム開発者、株式会社PMC代表取締役 1965年、富山県生まれ。東北薬科大学 薬学部卒業後、薬剤師免許取得。某大手製薬会社に5年間在籍。薬害で祖父を亡し、薬の研究を続けるが、93年、「やっぱり、薬では助けられない」との思いから、製薬会社を退職。以来、自然治癒を勧める立場をとり、2002年、「あたため睡眠」を実現する医療機器製造販売会社・PMCを設立。現在は、代替医療・予防医学をコンセプトに、睡眠の大切さを広める啓蒙活動として全国で講演・商品の普及活動に従事している。●書籍「100歳まで元気でぼっくり逝ける眠り方」